

<水のへや>

クラスで育てているヒヤシンスが花を咲かせ、園庭のチューリップの球根は芽を出し始めました。球根を植えた時は、「栗みたい」と言っていた子もいましたが、綺麗に咲き、子ども達も鼻を近づけて、「良い香りだね。」「バナナみたいな匂いがするね。」と言っています。又、お雛様の製作では、「どんな顔にしようかな?」「どんな色にしようかな?」と考え、それぞれ個性豊かな作品が出来ました。ひな祭りの歌や紙芝居も楽しんでいます。外遊びでは、大縄跳びをよく行っています。黄色組さんも自分達で縄を回せるようになり、難易度を上げて楽しんでいます。

<光のへや>

室内では紙粘土の型抜きをしました。紙粘土の感触を楽しみ、好きな形にしてから色を塗って完成させました。又、お雛様の製作では和柄の折り紙を「きれい〜!」と、友達同士で話しながら、お雛様の顔は可愛く、お内裏様はかっこよく描き、それぞれが個性的な作品を作っていました。外遊びでは鉄棒や縄跳びをよく行い、色々な技に取り組み、練習をしています。又、鬼ごっこ等でたくさん走って体を動かし、寒さに負けず日々元気な子ども達です。

<星のへや>

友達同士で遊ぶことが上手になってきたピンク組さんは、最近は「鬼ごっこしようよ!」「じゃんけんで、鬼決めしよう!」と話している姿も見られるようになりました。また、赤組になるの期待感も高まり、「〇〇の部屋がいいな〜」と子ども同士での会話を楽しみ、話も上手になってきました。白組さんはピンク組さんのじゃんけんに交ざろうとしていたり、遊んでいる輪の中に入りたがったりします。ピンク組さんは白組さんを優しく受け入れてくれ、子ども達のやり取りがとても微笑ましいです。

<虹のへや>

食事時は以前野菜が苦手だったり、硬い物が苦手だった子もいましたが、沢山食べるようになり、最近は同じテーブルの子ども同士でおしゃべりをしながら食事を楽しんでいます。

「今度私のお家に来ていいよ。4階だからね。」「ぼくのうちは3階だよ、おもちゃいっぱいあるよ。」「ぼくも行ってもいい?」「僕は遠いから行かない。」「先生も来ていいよ。」・・・ピンク組さんが中心に話をしているのですが、白組さんも話を聞いていて身振り手振りも加えながら一生懸命話している姿が、なんとも素敵です。

<花のへや>

お天気がよい日は保育園の周りを散歩しています。体力がついてきた子は大人と手を繋いで歩いたり、散歩カーが好きな子は嬉しそうに散歩カーに乗っています。散歩中に、上空をヘリコプターや飛行機が飛んでいると、すぐに空を見上げ指差しをして教えてくれます。時には大人より早く気づくこともあり、子ども達の反応の良さに驚きます。

室内では『自分で!』の意識が高まり、どのような事でも自分でやろうとする姿が多く見られるようになりました。衣服の着脱や玩具の片付け、食事等、一生懸命自分の力でやろうと奮闘するお子さん達の表情がとても可愛らしいです。



今月の 歌

ヤギさんゆうびん はるがきた
一年生になったら おもいでアルバム
線路は続くよどこまでも 小さな世界

今月の 手あそび

たねがあったね さあ、みんなで
ぴよぴよちゃん あお虫でたよ
大きくなったら何になる 小さな庭
ごらんよ空の鳥（聖歌） 神様といつも一緒（聖歌）

今月の歌や手遊びのコピーが必要な方は、
事務室までお申し出下さい。

